



広報

さつま

2017
No.142

1

ひと・まち・自然 みんなで紡ぐ さつま町



卒業証書を作るぞ!

柏原小学校児童による紙すき体験
(関連記事は 23 ページ)



さつま町議会議長
舟倉 武則

新年のごあいさつ

さつま町長
日高 政勝

明けましておめでとうございます。町民の皆様には、平成29年の輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。平素から町政の推進に深いご理解と多大なご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

昨年は、1月下旬の記録的な大雪により、町内全域において水道管が破裂、損傷したことによる断水が発生し、日常の生活に多大な影響をもたらしました。国内でも、4月の熊本地震をはじめ、夏から秋にかけて各地で台風や豪雨等による甚大な自然災害が発生いたしました。

なお、平成18年の「県北部豪雨災害」から10年、「鶴田ダム管理開始」から50年という大きな歴史の節目にあたり、様々な行事やイベントを催し、改めて過去の災害の記憶を風化させず、自然災害に対する危機管理、防災意識を喚起する機会となりました。

明るい出来事として、県立北薩広域公園内の「のびのびゾーン」を10月に町主催で開園し、新たな観光スポットとして、更なる交流人口増大に弾みがつきました。また、これまで要望を重ねてきた北薩横断道路の「阿久根高尾野道路」が新規事業化されました。

さて、最近の国際情勢を見ても、アメリカやイギリスなどの新自由主義の反グローバル化の流れが韓国にも飛び火するなど、格差社会に対しての変化の兆しが出てきております。トランプ次期米大統領による「アメリカファースト」という保護主義な経済政

策への転換やTPPからの離脱表明などで政権交代後の政治・経済、外交に先行き不透明な状況があり、その動向を世界各国が注視しております。

このような中、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）、ドローン、ロボット、パワードスーツ、自動運転など「産学官」の連携による技術革新が第4次産業革命として加速的に進み、これまでとは理念も方向性も異なる新しいグローバル化が始まるとも言われます。

一方、国内においては、本格的な人口減少社会に突入しており、今後、このままのスピードで減少が進めば、医療、福祉、年金等の社会の仕組みで

様々な問題に直面することは明白です。人口減少の克服は、我が国が取り組む最優先の課題であり、特に地方においては、早急な対応が求められています。今年、地方創生総合戦略に基づき、最善の努力を傾注してまいります。

今年は、町政の舵取り役を仰せつかりましてから2期8年を迎えることとなりますが、マニフェストに掲げた政策も、議会や町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、概ね順調に推移してきたと考えております。

これからも、変化著しい昨今の情勢をしっかりと見極め、本町が抱える様々な課題について、町民の皆様、地域、各種団体等と、それぞれ「オールさつま」で取り組み、さつま町の明るい未来を切り開いてまいりたいと決意しております。

今後とも町政推進に倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして最良の年になりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。



ける台風の襲来、集中豪雨による河川の氾濫など多くの自然災害が発生した年でもありました。また、経済面では全国の自治体で地方版総合戦略が策定され、人口減少の克服と地方創生に向けた具体的な事業が取り組まれ、日本経済全体の活性化に向けた行動元年の年でもありました。

さて、私も議会においては、広く町民の皆様には、平成29年の輝かしい新春を健やかに迎えのこととお慶び申し上げます。平素から町政の推進に深いご理解と多大なご協力を賜り、衷心より御礼申し上げます。

昨年は、1月下旬の記録的な大雪により、町内全域において水道管が破裂、損傷したことによる断水が発生し、日常の生活に多大な影響をもたらしました。国内でも、4月の熊本地震をはじめ、夏から秋にかけて各地で台風や豪雨等による甚大な自然災害が発生いたしました。

なお、平成18年の「県北部豪雨災害」から10年、「鶴田ダム管理開始」から50年という大きな歴史の節目にあたり、様々な行事やイベントを催し、改めて過去の災害の記憶を風化させず、自然災害に対する危機管理、防災意識を喚起する機会となりました。

明るい出来事として、県立北薩広域公園内の「のびのびゾーン」を10月に町主催で開園し、新たな観光スポットとして、更なる交流人口増大に弾みがつきました。また、これまで要望を重ねてきた北薩横断道路の「阿久根高尾野道路」が新規事業化されました。

さて、最近の国際情勢を見ても、アメリカやイギリスなどの新自由主義の反グローバル化の流れが韓国にも飛び火するなど、格差社会に対しての変化の兆しが出てきております。トランプ次期米大統領による「アメリカファースト」という保護主義な経済政

策への転換やTPPからの離脱表明などで政権交代後の政治・経済、外交に先行き不透明な状況があり、その動向を世界各国が注視しております。

このような中、AI（人工知能）やIoT（モノのインターネット）、ドローン、ロボット、パワードスーツ、自動運転など「産学官」の連携による技術革新が第4次産業革命として加速的に進み、これまでとは理念も方向性も異なる新しいグローバル化が始まるとも言われます。

一方、国内においては、本格的な人口減少社会に突入しており、今後、このままのスピードで減少が進めば、医療、福祉、年金等の社会の仕組みで

様々な問題に直面することは明白です。人口減少の克服は、我が国が取り組む最優先の課題であり、特に地方においては、早急な対応が求められています。今年、地方創生総合戦略に基づき、最善の努力を傾注してまいります。

今年は、町政の舵取り役を仰せつかりましてから2期8年を迎えることとなりますが、マニフェストに掲げた政策も、議会や町民の皆様のご理解とご協力をいただきながら、概ね順調に推移してきたと考えております。

これからも、変化著しい昨今の情勢をしっかりと見極め、本町が抱える様々な課題について、町民の皆様、地域、各種団体等と、それぞれ「オールさつま」で取り組み、さつま町の明るい未来を切り開いてまいりたいと決意しております。

今後とも町政推進に倍旧のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、本年が皆様にとりまして最良の年になりますことを心からご祈念申し上げます。年頭のあいさつといたします。

本年も、町議会に対する更なるご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、平成29年が皆様にとりまして、幸多い輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

いきたいと考えております。

いよいよ今期の議員も本年4月23日で任期満了を迎えますが、二元代表制の一翼を担う議会は、常に町民福祉の向上と本町の基幹産業である農林業をはじめ、商工業の発展を目指し、そして議員一人ひとりがその責務を自覚し、議員活動に更なる努力をしなければならぬと考えております。

新たな年におきまして、町民に信頼され、町民に身近で存在感のある議会となるよう、さらに議会改革に取り組むとともに、さつま町の明るい未来を展望しながら全力を傾注してまいります。

本年も、町議会に対する更なるご理解とご支援をお願い申し上げますとともに、平成29年が皆様にとりまして、幸多い輝かしい年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

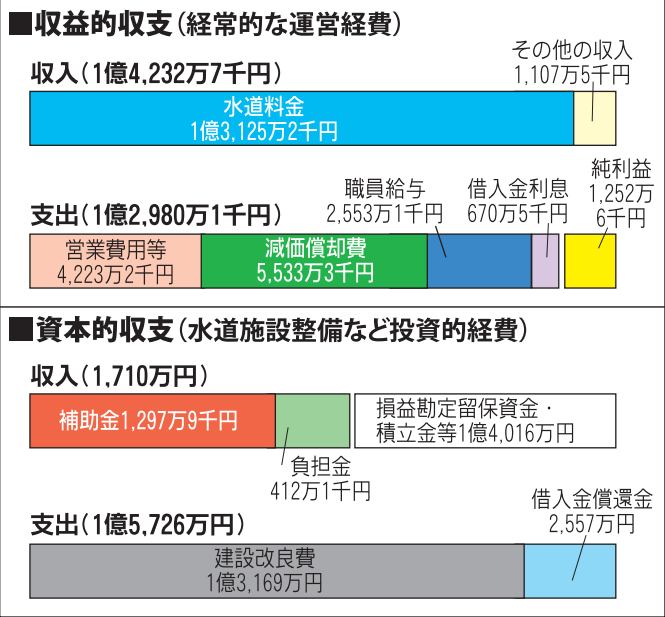
水道事業会計決算の概況

水道事業は、皆様からいただいた水道料金を主な財源として、独立した会計で運営しています。

平成27年度の決算においては、上水道事業1,252万6千円、第2上水道事業1,435万1千円の当年度純利益となりました。

水道施設の老朽化や給水人口の減少に伴う水道料金収入の落ち込みなど厳しい経営状況ではありますが、

【上水道事業】

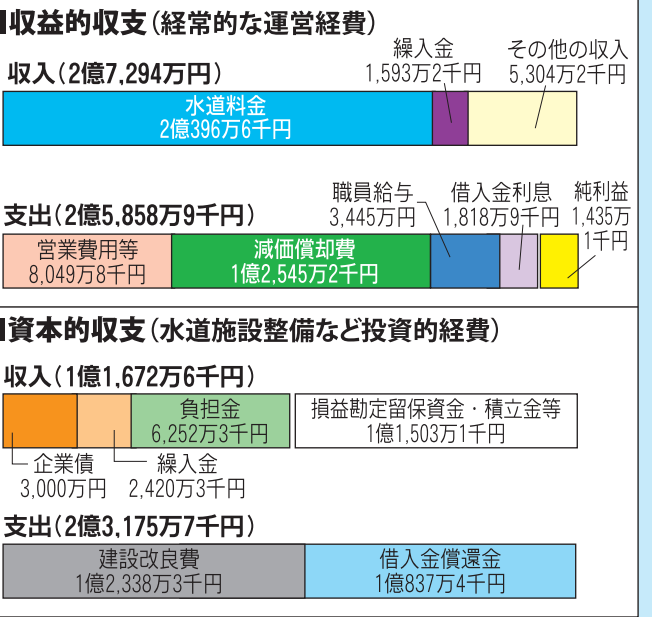


※資本的収入の不足分は、損益勘定留保資金（減価償却費などの現金支出を伴わない経費を蓄積した資金）及び積立金等で補てんしました。

平成29年度から料金を見直し、今後も安定したサービスを提供するため効率的な運営に努めます。

また、町内に点在する水源地などの施設を一元的に監視できる「中央監視システム」の導入を引き続き進めています。今後とも水道事業に対する一層のご理解とご協力をお願いいたします。

【第2上水道事業】



まだ食べられるのに多くの食材が廃棄されています



写真はイメージです



※農林水産省及び環境省「平成25年度推計」

大切な資源を有効活用し、環境負荷を軽減するため、食品ロスを減らすことが必要です。

これは、世界中で飢餓に苦しむ人々に向けた世界の食糧援助量の約2倍に相当します。

また、食品ロスを国民1人あたりに換算すると「お茶碗約1杯分（約136グラム）の食べもの」が毎日捨てられていることになるのです。「もったいない」と思いませんか？

日本では、年間2,797万トン（※）の食品廃棄物等が出されています。このうち、まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」は632万トン（※）です。

- 食品ロス削減に向けての取組
- 必要に応じた買い物・注文をしましょう。
 - 賞味期限と消費期限を正しく理解しましょう。
 - 賞味期限：おいしく食べることができる期限
 - 消費期限：安全に食べられる期限
 - 3010運動（さんまるいちまる運動）に取り組みましょう。
 - 宴会などで乾杯後30分間は、席を立たず料理を楽しみましょう。
 - お開き前10分間は、自席に戻り残った料理を楽しみましょう。
- お問い合わせ先
- 町民環境課 環境係
- ☎（53）1111
- （内線2127）

もったいない！食品ロスを減らしましょう

平成27年度決算の概況

一般会計 歳出総額 143億8,264万5千円

町民1人あたりに使ったお金は63万2千円です。

※平成28年1月1日現在の住基人口により算出した額

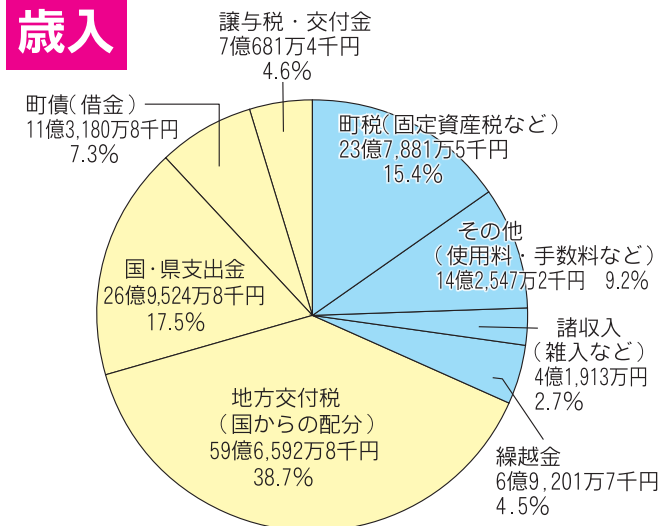


■決算状況 平成27年度における一般会計及び特別会計の決算額は、次のとおりです。

区 分		歳入（収入）総額	歳出（支出）総額	差引額
一般会計		154億1,523万2千円	143億8,264万5千円	10億3,258万7千円
特別会計	国民健康保険事業	42億9,886万1千円	40億8,473万7千円	2億1,412万4千円
	後期高齢者医療	3億1,900万3千円	3億1,609万1千円	291万2千円
	介護保険事業	32億7,824万5千円	31億4,191万7千円	1億3,632万8千円
	農業集落排水事業	5,515万円	5,141万5千円	373万5千円

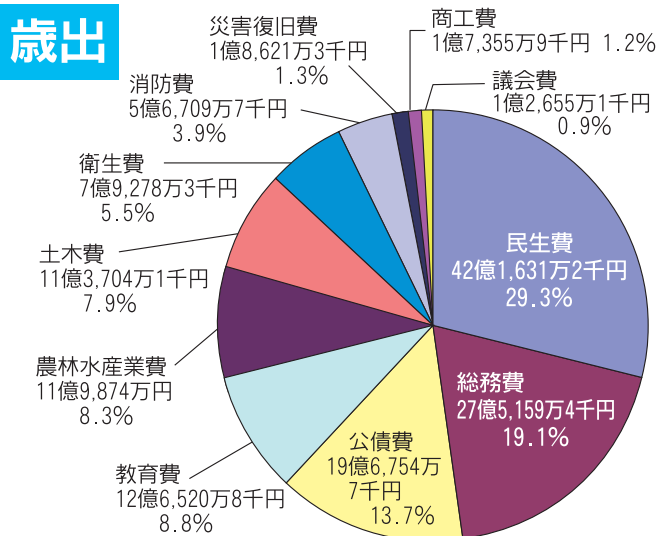
■一般会計歳入・歳出の費目別割合（構成比は四捨五入の関係で必ずしも100%になりません）

歳入



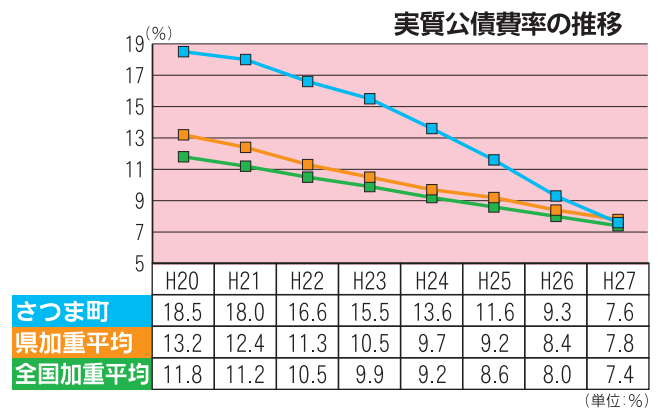
歳入154億1,523万2千円を費目別にみると、町税などの自主財源が31.8%（49億1,543万4千円）、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が68.2%（104億9,979万8千円）となっています。

歳出



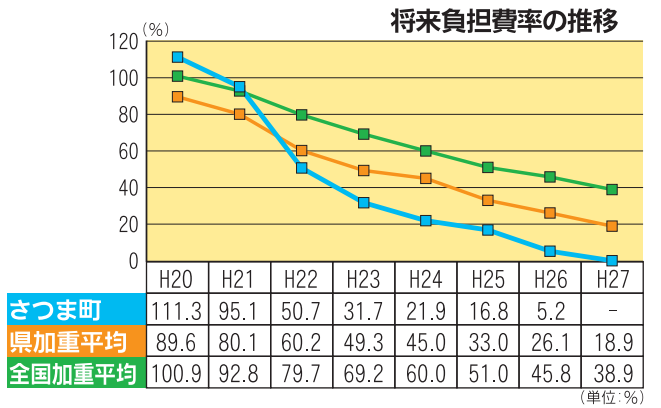
歳出143億8,264万5千円では、高齢者・児童などへの福祉関係経費である民生費が29.3%（42億1,631万2千円）と最も高く、次いで税務や戸籍などへの経費である総務費が19.1%（27億5,159万4千円）となっています。

■健全化判断比率等



・実質公債費率とは…地方債等（借入金）の返済額が町税や交付税などの標準的な収入に対してどれくらいの割合になるのかを指標化し、3か年分を平均したもの。

平成26年度決算と比較して 1.7%改善しました



・将来負担費率とは…借入金や将来支払っていく可能性のある負担等の割合が、町税や交付税などの標準的な収入に対してどれくらいの割合になるのかを指標化したもの。

積立金が増加し借金が減ったこともあり、充当可能財源等が将来負担額を上回ったため、初めてマイナス数値（－）となりました。

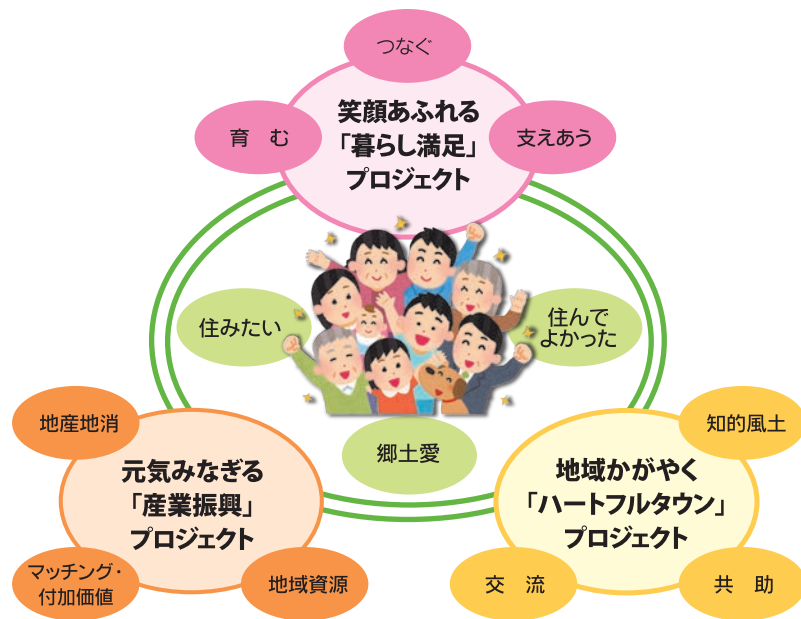
キーワードは「みんなで紡ぐ」

～第2次さつま町総合振興計画～

平成28年3月に策定した第2次総合振興計画。今回は、平成28年度から5年間の前期基本計画の中で、特に優先的・重点的な施策として位置づけた「みんなで紡ぐ」重点プロジェクトについてお知らせします。

重点プロジェクト—3つの柱—

「みんなで紡ぐ」重点プロジェクトは、暮らし・産業・地域の3つの柱で構成されています。この3つを充実・活性化させることで、郷土愛を育みながら「このまちに住んでみたい」「住んでよかった」と感じてもらえるよう、次の重点施策に取り組みます。



① 笑顔あふれる「暮らし満足」プロジェクト

- 《子ども・子育て応援》
- ◆産前・産後ケア体制整備
 - ◆いのちを育む教育
 - ◆学童保育の充実
 - ◆さつま学の推進 など



- 《健康長寿応援》
- ◆高齢者サロンへの支援
 - ◆活躍の場の創出
 - ◆地域包括ケア体制構築 など



- 《雇用環境充実》
- ◆企業誘致活動の推進
 - ◆企業間連携の促進
 - ◆キャリア教育の実施 など

- 《住まい環境充実》
- ◆交通網体系の充実
 - ◆移住体験住宅の整備
 - ◆移住・定住情報の提供
 - ◆空き家の有効活用促進 など

② 元気みなぎる「産業振興」プロジェクト

- 《農商工活性化》
- ◆担い手の育成・確保支援
 - ◆6次産業化の促進
 - ◆新規創業支援
 - ◆地産地消の推進
 - ◆空き店舗活用支援 など



- 《観光交流活性化》
- ◆温泉知名度アップ支援
 - ◆かわまちづくり計画推進
 - ◆スポーツコンベンション受入体制の充実
 - ◆広域観光交流圏の構築 など



③ 地域かがやく「ハートフルタウン」プロジェクト

- 《地域の元気創造》
- ◆地域活性化の促進
 - ◆地域リーダー育成支援
 - ◆女性の活躍支援
 - ◆生涯学習の支援強化 など



- 《地域の安全・安心》
- ◆自主防災組織への支援
 - ◆防災行政無線デジタル化の推進
 - ◆消防団組織の充実強化 など

- 《ふるさと環境美化》
- ◆地域景観保全の推進
 - ◆ごみ減量化・資源化の推進
 - ◆環境教育・環境学習の充実 など



宮之城屋地区での座談会の様子



船木区の座談会の様子

全区公民館で開催

町では昨年度、「第2次さつま町総合振興計画」の策定と併せて、「さつま町人口ビジョン」「さつま町 まち・ひと・しごと創生総合戦略」

これから地域づくりを皆様と語り合いました

町が策定しました各計画の概要や、町政の課題について説明を行うとともに、各区公民館で策定された「地域づくり活性化計画」に関する課題・問題点等について、行政と地域が共有するための意見交換の場として、町政座談会を開催いたしました。

を策定。これからのまちづくりを進めるうえで、その基本方針並びに総合戦略を整備しました。

また、昨年度、町内の全20区においても平成28年度から5年間の「地域づくり活性化

町政報告のテーマ

- 町政報告では、次のテーマについて説明を行いました。
- ①「第2次さつま町総合振興計画」、「人口ビジョン及びさつま町まち・ひと・しごと創生総合戦略」について（全区公民館）
 - ②水道事業の統合と料金改定について（泊野区を除く区公民館）
 - ③防災行政無線のデジタル化について（全区公民館）



柏原区での座談会の様子

- ④小学校跡地の活用について（白男川・泊野・平川・柊野・紫尾区のみ）
- ⑤公民会再編（合併）について（3公民会以内の区を除く区公民館）

ご意見・ご質問

各区公民館で出されました主なご意見・ご質問について紹介します。



町民の皆様にも一緒に考えていただきました

- 小学校跡地対策の今後の進め方及び活用策について
 - イノシシ・シカ等の有害鳥獣駆除対策の推進について
 - 悪臭・騒音対策について
 - 県道、町道の改良等整備及び維持補修について
 - 学校適正化（再編）計画について
 - 通学路の交通安全対策について
 - 川内原発の避難計画について
 - 避難所の設置・見直しについて
- 皆様方からいただきました貴重なご意見は、今後の町政の施策に活かしていきたいと考えておりますので、引き続き町政の運営にご理解・ご協力をお願いいたします。



求名区での座談会の様子

町政座談会を開催

薩摩中央高校で文化祭

11月18日と19日、薩摩中央高校の文化祭「かぐや祭」が開催されました。18日はステージ発表と芸術鑑賞会が行われ、鹿児島出身のパークッションアンサンブルグループ「D-Cubic」による打楽器演奏を堪能。19日は農産物即売会も行われ、生徒が丹精込めて育てた野菜やシクラメンなどを求めて、地域の方など多くの買物客でにぎわいました。



①大人気の農産物即売会 ②D-Cubicの演奏を堪能
③会場がひとつになった吹奏楽部との合演

剣士たちがさつまで熱戦

11月23日、宮之城総合体育館で第39回西郷菊次郎顕彰剣道大会が開催されました。県内外から小中学生 76 チームが参加し、多くの激戦が繰り広げられました。団体戦と個人戦3位以内の町内参加者の結果は次のとおりです。(敬称略)

- 【団体戦】・小学校低学年 第3位 盈進剣道スポーツ少年団A
・小学校高学年 第3位 盈進剣道スポーツ少年団
- 【個人戦】・優勝：木場 友哉(中2・薩摩剣志館)
・第3位：大田 一慶(小6男子・薩摩剣志館)
園田 威心(小6男子・盈進剣道スポ少)
造々 竣介(中1・宮之城中学校)
大田 一心(中2・薩摩剣志館)
・西郷隆文賞(特別賞)：木場 友哉



相手の動きに集中し間合いを取る選手たち

左から感謝状を手にする迫田さん、鍛冶屋さん、原園さん



火 勇敢かつ迅速な行動で人命救う 災現場対応に感謝状

11月12日、町消防本部で火災功労者への感謝状贈呈式が行われました。受領されたのは船木区の迫田秋廣さん、鍛冶屋公貴さん、原園将志さん。平成28年1月24日に船木区で発生した建物火災において、鍛冶屋さんは早期に火災を発見し、通報を依頼。現場へ駆けつけた消防団の迫田さんと原園さんと連携して、建物内にいた関係者を救出し、人命の安全を守りました。今回、その勇敢かつ迅速な行動を称え、鯨坂貞司郎消防長から感謝状が贈られました。

上位を目指し一生懸命力走した宮之城中学校の選手たち



宮 県中学駅伝で懸命にたすきつなく 之城が男女ともに出場

11月11日、県中学校駅伝競走大会が指宿市で開催されました。川薩地区代表として、男女とも宮之城中学校が出場しました。結果は次のとおりです。(区間記録は5位以内 敬称略)

男子(6区間 20km 39チーム中 15位)

- 3区 第1位 深川 拓真(3年)
4区 第5位 松永 燎哉(1年)

女子(5区間 12km 39チーム中 15位)

- 2区 第4位 毛利 琴奈(2年)
5区 第5位 市来 里穂(1年)

C M制作でさつま町をPR

11月11日、第15回KKBふるさとCM大賞2016の審査会が行われました。本町からは鶴田ダムを題材とした作品を出品。「彼よりも…」と題し、頼りない男性をふった女性が愛したのは鶴田ダムだったという内容で、鶴田ダムの安心感を表現しました。受賞は逃しましたが、参加賞として10本放送されます。CMはKKBで放送されるほか、町ホームページからもご覧になれます。



ダム好き女子「ダム女」の造語でPR

町 駅伝競走大会 宮之城北部Aが新記録で連覇!!

11月13日、第12回町駅伝競走大会が、町内17区間 28.15kmのコースで行われ、各地域から選ばれた9チーム153人の選手が熱戦を繰り広げました。

第3区で先頭に立った宮之城北部Aチームは、一度は鶴田Aチームに逆転されたものの、第7区で再び先頭に。現コースの最高記録を26秒短縮する新記録で、2年連続3回目の優勝に輝きました。

1本のたすきを懸命につなぐ選手たちの姿に、沿道からは熱い声援が送られました。

■総合順位

- ①北部A……新 1時間37分07秒
②鶴田A……… 1時間38分27秒
③ほたるA…… 1時間39分30秒
④屋地船木…… 1時間40分53秒
⑤薩摩……… 1時間41分13秒
⑥宮之城山崎… 1時間41分59秒
⑦北部B……… 1時間49分54秒
⑧鶴田B……… 1時間51分32秒
⑨ほたるB…… 1時間52分58秒

■区間賞(敬称略)

- ①2.10km(29歳以下)……新 5分56秒 内 翔平(ほたるA)
②1.35km(中高生女子)…… 4分54秒 上別府 くるみ(薩摩)
③2.05km(中高生男子)…… 6分31秒 新森 大志(北部A)
④2.55km(フリー)…… 8分09秒 井上 智博(薩摩)
⑤1.25km(50歳代)……新 4分32秒 井上 悟(鶴田A)
⑥1.35km(40歳代)…… 5分06秒 栗山 誠(薩摩)
⑦2.05km(29歳以下)…… 6分24秒 東條 和廣(北部A)
⑧2.25km(中高生男子)…… 7分12秒 酒匂 雄大(北部A)
⑨0.95km(一般女子)……新 3分27秒 地頭園 奈歩(鶴田A)
⑩1.20km(小学生女子)…… 4分11秒 白石 帆奈海(屋地船木)
⑪1.40km(30歳代)…… 4分38秒 段 勇樹(薩摩)
⑫1.65km(中高生女子)…… 5分22秒 毛利 琴奈(ほたるA)
⑬1.65km(小学生男子)…… 5分25秒 崎山 拓海(ほたるA)
⑭1.10km(小学生女子)……新 4分05秒 沖田 萌々(屋地船木)
⑮1.80km(30歳代)…… 5分46秒 木原 圭介(北部A)
⑯1.35km(小学生男子)…… 4分49秒 深渡瀬 真都(ほたるA)
⑰2.10km(中高生男子)…… 7分00秒 齋藤 将輝(ほたるA)

早 掘りたけのこ築地へ出荷

11月7日、JA北さつま本所で早掘りたけのこの出荷式が行われ、JA北さつま薩摩東部地区筍生産振興会の会員など約30人が出席。生産者12人が収穫した15kgを東京の築地市場へ出荷しました。来年の春まで、約50トンの生産を見込んでいます。同振興会の三腰佑昭会長は、「裏年でたけのこが細めですが、さつまたけのこの香りや食感を楽しんでほしい」と話されました。



収穫した早掘りたけのこを積み込む関係者

■チーム構成(略称)

- ・宮之城北部(北部) …虎居、桒野、平川、白男川、泊野
- ・鶴田…鶴田、神子、柏原、紫尾
- ・宮之城ほたる(ほたる) …時吉、湯田、佐志
- ・宮之城屋地船木(屋地船木) …宮之城屋地、船木
- ・薩摩…求名、中津川、永野
- ・宮之城山崎…山崎、久富木、二渡

■10回出場表彰(敬称略)

酒匂 洋一、東條 裕輔、柳田 新作、大園 栄一

■5回出場表彰(敬称略)

大園 真司、内 翔平、井川 寛士、大野 晃平、徳留 賢太、柳田 知貴、久留須 保壺、王子野 大志、毛利 琴奈



①力強い選手宣誓 ②期待を背負い一斉にスタート
③④チームの思いがこもったたすきをつなぐ選手たち
⑤沿道の声援を受け力走 ⑥宮之城北部Aチーム優勝の瞬間

さつまからみんなへありがとう



児童に囲まれる大人気のさつまちゃん（山崎小）

本町のイメージキャラクターのさつまちゃんが、ゆるキャラ®グランプリ 2016 で、1,421 体の中から総合部門 65 位（ご当地部門 35 位）となり、昨年の総合 222 位から大きくランクアップしました。17 体がエントリーした県勢の中で、100 位以内に入ったのは、さつまちゃんのみで県内トップ。

投票は7月 22 日から 10 月 24 日までインターネットで行われ、町広報紙やフェイスブック、イベントなどで広く呼びかけました。株式会社ソラシドエアによるラッピング飛行機「ひっ翔べ! さつま号」の運航も県外での PR に効果がありました。

11 月 29 日、5 歳の誕生日を迎えたさつまちゃんは山崎小学校を訪問。同校 6 年生は、10 月に修学旅行先の熊本市内でさつま町の観光 PR 活動を行いました。6 年の内田悠藍さんは「私もひっ翔べ! さつま号に乗ってみたいです。これからもさつま町やさつまちゃんのことをもっともっと宣伝します」と話してくれました。さつまちゃんは、日頃の応援に感謝を込め、ソラシドエアとのコラボ缶バッジをプレゼント。ソラシドエアからはミニプレーンなどが贈られました。なお、コラボ缶バッジは、町内の小中学生全員に配付されました。



いつもありがとう～！
たくさん応援してくれるから、
さつまもがんばれる～♪
これからも町民のみなさんや
さつまファンの方のみなさんと
一緒に、さつま町をどんどん
盛り上げる～♪

さつまちゃんの画像・イラスト（無料）を活用して、グッズやお菓子を製造・販売してみませんか？
事前に申請が必要となりますので、ご相談ください。
■商工観光課 観光係 ☎53-1111（内線2282）

税に関する作品等の表彰

毎年 11 月 11 日から 17 日までの期間は、税について考え、理解を深めていただくために「税を考える週間」と定められています。

川内税務署管内では、その期間にあわせ、税知識の普及などに貢献された方や、児童生徒の税に関する作品に対して表彰を行っています。本町の受賞者は次のとおりです。（敬称略）

【川内税務署長表彰】

新屋敷 浩（北さつま農協さつま青色申告会長）

【川薩地区納税貯蓄組合連合会表彰】

■作文（中学生の部）

・川薩地区税務協力団体長連絡会優秀賞

宮之城中学校 3 年 田中 邑果

・川薩地区租税教育推進協議会会長賞

宮之城中学校 3 年 大磯 有希子

【川薩地区租税教育推進協議会表彰】

■書道（小学生の部）優良賞

求名小学校 6 年 今別府 世奈

佐志小学校 6 年 今村 春風

■書道（中学生の部）優良賞

宮之城中学校 3 年 森岡 来未

宮之城中学校 3 年 早崎 愛花

宮之城中学校 3 年 西岡 つぶら

【川薩法人会表彰】

■絵はがきコンクール

・川薩法人会女性部会長賞

求名小学校 5 年 小野原 夢夏

町の花寒蘭 さつまに集う

11 月 18 日から 20 日にかけて、第 46 回薩摩寒蘭鹿児島県連合会展示大会が宮之城総合体育館で開催されました。寒蘭を觀賞することで自然を愛する心を養い、健全な趣味の高揚を図ることを目的に毎年開催され、昨年に引き続き本町で実施。丁寧に手入れされた寒蘭を見ようと、たくさんの人が訪れました。



愛情込めて育てられた寒蘭が展示

グラウンド・ゴルフで親睦深める

11 月 19 日、第 12 回町区公民館対抗グラウンド・ゴルフ大会が宮之城運動公園で開催されました。19 の区公民館からオープン参加の 2 チームを含む 52 チーム 310 人が参加。日頃是对戦しない地域との試合も多く組まれ、和気あいあいとプレーしていました。

団体の部では、4 人で 5 回のホールインワンを出した柏原 1 組チームが見事優勝。昨年に続き 2 年連続で柏原区から優勝チームが出ました。個人の部では、野村義幸さん（虎居）が、2 ラウンド合計 29 の好スコアで優勝しました。ホールインワンは 108 回（92 人）出ました。



夜間は原則「上向きライト」で

11 月 15 日、宮之城自動車学校で交通安全ナイトスクールが開催され、町シルバー人材センターの会員 32 人も参加しました。さつま警察署員が、車のライトを上向き・下向きにしたときや歩行者の服の色でも見え方が違うことなどを説明。同センター事務局長の小椎八重廣樹さんは「多数の会員が参加し、夜間の交通安全の重要性について共有できてよかった」と話されました。



車を使ってライトの見え方を説明する警察官

盛りだくさんのイベントでさつまフェスタ大にぎわい

11 月 20 日、第 12 回さつまフェスタが薩摩総合運動公園で開催されました。当日は天候にも恵まれ、町内外から約 18,000 人が訪れました。

会場では、地元の農林産物の展示即売をはじめ、友好交流協定を結んでいる青森県鶴田町と中種子町の特

産品の販売もありました。また、五ッ太鼓の演奏やダンスなどのステージショー、郷土芸能の披露、上棟式や親子で楽しめる体験コーナーなど盛りだくさんのイベントが開催され、多くの人でにぎわいました。



①上棟式での餅まきにはたくさんの人だかり ②新鮮な農林産物を求め多くの人が来場 ③錦光保育園児による太鼓演奏「ヤーッ！」
④木工体験では親子でフォトフレーム作り ⑤威勢のいい五ッ太鼓演奏 ⑥放水体験で気分は消防士
⑦すぐに完売したちくりん大鍋 ⑧湯田秋津島舞保存会 ⑨時吉区金山踊保存会 ⑩鶴田大角鷹踊り保存会

佐 志小で研究公開授業

11月29日、町教育委員会指定「国語科」研究協力校の研究公開が佐志小学校で行われ、町内の小中学校の先生たちが参加しました。自分の思いや考えを伝え合う子どもの育成をテーマに、3年と6年で公開授業を実施。子どもたちは主体的に意見を伝え合い、問題解決に取り組んでいました。授業後は研究会が行われ、効果的な指導のあり方について熱心な協議が行われました。



問題意識を持って取り組んだ6年生の授業

ホ タル舟を題材にした放送で MBCラジオが銀賞

MBCラジオで月曜日から金曜日の朝6時45分に放送している「歌のない歌謡曲」。この番組は全国のラジオ局がそれぞれ同じタイトルで制作し、年に一度番組コンクールが行われます。MBCでは5月に、ホテル舟を操る少年と祖父、川岸から歌う子どもたちなど「奥薩摩のホテル舟」をテーマにした作品を放送。11月に行われたコンクールで、銀賞を受賞しました。受賞したMBCの美坂理恵アナウンサーは「さつま町の皆さんと豊かな自然に感謝したいです。これからもラジオを聴いてください」と笑顔で話されました。美坂アナウンサーは昨年に引き続き2回目の銀賞受賞となりました。



銀賞の盾を手にする美坂アナウンサー



受賞作品のモデルとなった中国大貴くん、さくらちゃん、桂果ちゃん、桃果ちゃん、美坂アナウンサー(左から)

平 和を誓い作文朗読

11月22日、鶴田中央公民館で町戦没者追悼式が開催され、遺族会員など約140人が参列しました。遺族を代表し、福満隆徳さん(柏原)が「過去の惨禍を風化させることなく後世に伝えていきます」と追悼の言葉を述べられました。町平和作文コンクールで、最優秀賞に輝いた宮之城中3年の日当瀬美優さんが受賞作を朗読。入賞者の小中学生5人による献花も行われました。



「二度と悲劇や過ちは繰り返させない」と朗読する日当瀬さん

日 野洋蘭園が優良経営体表彰受賞

株式会社日野洋蘭園が全国優良経営体表彰の全国担い手育成総合支援協議会長賞を受賞され、11月30日、町長室で伝達式が行われました。これは、自らの農業経営の改善や地域農業の振興・活性化に優れた功績をあげた経営体に授与されるもので、自社開発の栽培管理ソフトを駆使し、経営及び競争力強化の仕組みづくりを常に考え実践していることなどが認められました。



表彰状を手にする柴喜喜代表取締役(右)

バレーボールで町を活性化

町バレーボール協会主催の第4回さつまカップ高校男子バレーボール九州選抜大会が、12月3日から4日まで宮之城総合体育館で開催され、県内外から16校が参加しました。参加校はいずれも強豪で、見応えのある試合が行われました。これは、バレーボールの技術向上と交流人口の拡大を目的に実施。会場周辺では豚汁の振る舞いや町特産品の販売が行われ、大好評でした。



九州地区の強豪校による迫力ある試合が行われました

町 日本特殊陶業株式会社 創立80周年迎える に車両2台とねぶたを寄贈

11月11日、日本特殊陶業株式会社の創立80周年記念式典が名古屋市で開催され、日高町長が出席しました。同社は昭和49年に宮之城工場を創業して以来、若者定住や雇用機会の創出など、様々な地域貢献をされています。式典では、同社の工場が所在する市町へ記念品目録の贈呈がありました。

町からは、式典前に本社を訪問し、尾堂真一代表取締役会長兼社長へスパークプラグをイメージした薩摩切子を贈りました。贈呈した薩摩切子は、本社の講堂前に展示され、来訪者へさつま町をPRしてください。

11月26日には、本社から柴垣信二代表取締役副会長、



日高町長と尾堂社長(右)町から贈呈した薩摩切子を前に記念撮影

さ 260人がダム湖畔をウォーキング つまの自然を満喫

11月23日、伊佐市曾木の滝公園多目的広場から再開発工事中の鶴田ダムまでの約12kmにわたり、鶴田ダム湖畔を歩くウォーキング大会が、町観光特産品協会主催で開催されました。町内外から260人が参加し、豊かな自然を楽しみながら思い思いのペースでゴールを目指しました。途中の休憩所では、ぜんざいやみかんなどが用意され、参加者は疲れを癒していました。ゴールでは、黒毛和牛たけのこ丼と豚汁が振る舞われ、さつま町の名物を堪能していただきました。



さつま観光夢大使の四位笙子さん。手作りのマイタスキを下げてさつまのちゃんぬいぐるみと一緒にウォーキングしました

伊佐市・本城小学校の大迫誠先生と児童8人は「もうすぐ持久走大会があるので、体力づくりのために初めて参加しました。楽しくてあっという間で、休憩所で

日本特殊陶業から寄贈された道路パトロールカー、ねぶたの原画、人員輸送車両



宮之城工場から長崎正人工場長、松崎俊幸製造部長、安田浩徳工場管理課長が来庁され、80周年記念式典での記念品の寄贈式が行われました。

記念品は8人乗りの人員輸送車両、道路パトロールカー、ねぶた1基。日高町長は「人員輸送車両は町民の研修や職員の出張用として、道路パトロールカーは町民の安全安心を確保するため有効活用します。ねぶたについては、来年の夏まつりでご披露できるように制作を進めていきます」とお礼の言葉を述べました。



▲普段は通行できない堤頂道路を歩き、ダムを眺める参加者



伊佐市本城小学校から参加
後列：左から
鳥巢 楓さん(6年)、
大迫 誠先生、
平形 紗愛さん(同)、
中村 愛奈さん(同)、
藤元 香帆さん(同)
前列：左から
藤元 泉帆さん(4年)、
浦崎 愛未さん(同)、
宇都 倅奈さん(同)、
藤田 恋羽さん(同)

食べたみかんやぜんざいが美味しかったです」と話してくれました。

小 中学生が標語とポスターで人権啓発

12月4日から10日の人権週間にちなみ、町内の児童生徒から人権啓発の標語・ポスターを募集しました。審査の結果、特選に選ばれた作品を紹介します。（敬称略）

■流水小1年 溝川 心
「わたしから えがおひろがる ひるやすみ」



永野小1年 谷山 大翔



求名小3年 高木 修斗

■盈進小4年 上村 凌太郎
「強いのは 見て見ぬふりを しない人」

■佐志小5年 前床 剛生

「ありがとう 心つながる やさしい言葉」

■宮之城中3年 栗牧 雅楽

「気づこうよ 違った個性の すばらしさ」



盈進小4年 馬立 洵



求名小5年 満尾 心咲



柏原小6年 本村 一志



鶴田中1年 片野 ひかり



山崎中2年 原 花林



薩摩中3年 山下 亜弥

ヒナ鑑別師の室屋さん 11回目の日本一

柏原出身で高等鑑別師の室屋博和さん（64）が、11月5日に福島県の家畜改良センターで開催された第57回全日本初生雛雌雄鑑別選手権大会で優勝されました。この大会は、100羽のヒナを鑑別し、正確さとタイムを競うもので、鑑別技術の向上と普及を目的に毎年開催されています。今回は51人が参加し、的中率100%は室屋さんを含め3人のみ。3羽以上の誤鑑（ミス）は記録が残らず、今回は27人が失格。

高等鑑別師とは、生まれたばかりのヒナのオスとメスを瞬時に判断する職業で、室屋さんは24歳の時に資格を取得。国際大会での優勝経験もあり、30歳で日本一になられてから、長年トップランナーとして頑張っているらしいです。九州では唯一ウズラの鑑別も行え

る貴重な存在。海外での仕事も多く、世界各地に知り合いができてよかったですと笑顔を見せる室屋さん。「高齢化社会が進んでいますが、同年代の方に夢を与えられるよう今後も頑張りたいです」と話されました。



優勝カップと賞状を手に喜ぶ室屋さん

湯 心も体もポッカポカ 田のまちをホテルが照らす

12月3日、みやんじょ温泉竹ホテルが開催され、湯田八幡神社前から温泉街にかけての約1kmの区間に、約7,000本の竹灯籠が並べられました。ホテルに似たほのかな灯りに、訪れた人たちは心を癒されていました。今年は、さつままるちゃんの顔をかたどった竹ホテルも登場。「さつままるちゃんだ〜！」と声を上げ、スマートフォンなどで写真を撮っていました。会場では実行



竹灯籠の放つ暖かい光を見つめる子ども

委員会による豚汁も振る舞われ、訪れた方の心も身体も温めていました。河川敷からは花火も打ち上げられ、色鮮やかな光が冬の夜空に輝いていました。



さつままるちゃんの竹ホテル

機 ふるさとの思い出が盛りだくさん 関誌「宮之城文化」14号発行

12月7日、宮之城文化懇談会の小辻清行会長ほか6人が町長室を訪れ、機関誌「宮之城文化」14号を寄贈されました。2年に1回発行し、今回は特集「この地に生きる」と「境田城を探る」を掲載。会員が寄稿したふるさとの思い出や歴史の移り変わりなどの内容です。同会は、町図書室、中学校・高校にも寄贈されました。

A5版205ページで1冊600円。宮之城歴史資料センター、さつま物産館などで販売中です。

■お問い合わせ先 小辻さん ☎53-2150



宮之城文化懇談会の皆さんと日高町長

講話を行った市園さん（奥）を交えての交流給食



町 日本一の食材で作った「黒毛和牛たけのこ丼」の特産品を給食で味わう

11月25日、宮之城中学校で生産者等との交流給食が開催されました。黒毛和牛たけのこ丼の開発に携わった県飲食業生活衛生同業組合さつま支部組合長の市園政秀さんが、町の特産品のたけのここと黒毛和牛を使ってB級グルメで主流の丼の作成を提案し、完成するまでの経緯を説明。給食では、地元の福永畜産から贈呈された牛肉20kgと町が準備した100kgを使用。町内の全小中学校と鶴田幼稚園で黒毛和牛たけのこ丼が出されました。

小牧社長から焼酎の魅力や飲み方について説明を受ける女子大学生



上 女子大学生が小牧蒸溜所を取材 海BBガールズが動画で魅力発信

12月6日、上海の女子大学生グループ「上海BBガールズ」の4人が小牧蒸溜所を訪れ、動画制作のため焼酎造りについて取材しました。鹿児島の特産品などを取材し、魅力を中国の女子大学生向けにSNS（会員制交流サイト）で情報発信するものです。メンバーは、工場内を見学しながら焼酎造りの工程を学び、もろみをかき混ぜる作業も体験。小牧一徳代表取締役は「皆さんのように若い方から鹿児島島の芋焼酎の伝統文化を多くの方に広めてください」と話されました。同社の焼酎は上海にも輸出中です。

まちの歴史探訪③③

長福寺跡古石塔群



長福寺跡古石塔群

することとなりました。現在は、求名下手公民館の敷地に保存され、昭和49年4月に町指定文化財に指定されています。

なお、これらの古石塔群は宝塔、五輪塔、六面地藏塔、庚申塔などで構成されていて、庚申塔には墨で書かれた文字も残っています。過去に郷土史家によって判読された記録が「薩摩町郷土誌」に掲載されていますが、それによると、享保元年（1716）に下土橋の住人たちが、供養のため奉納したことが記されているようです。

今月は、求名区の下手公民館敷地内に保存されている長福寺跡古石塔群についてご紹介します。

長福寺は、鶴田渋谷氏の菩提寺であったと伝えられています。鶴田渋谷氏は、鎌倉時代に関東から薩摩に下向した渋谷一族のうち、渋谷重行（後に鶴田姓を名乗る）から始まり、応永8年（1401）の鶴田合戦で敗退するまで鶴田を領地としていました。菩提寺である長福寺には多くの石塔が建立されていました。国道267号の改修工事で場所を移転



庚申塔



六面地藏塔

参考文献：薩摩町郷土誌

図書室へ行こう！！

Let's enjoy Reading



0円古本市大盛況でした！

今回の古本市は、さつまフェスタ会場とこども図書館で開催しました。フェスタ会場での開催は初めてでしたが、たくさんの方が新しい方に引き取られていきました。

古本市に不要な本を提供していただいた皆様、ご協力ありがとうございました。また来年も開催しますので、楽しみに待っていてくださいね（*_^*）



さつまフェスタ会場とこども図書館（右）で行われた0円古本市

講談社「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」がやって来る！

本の楽しさを子どもたちに伝えるため、全国を巡回している講談社のキャラバンカーが、さつま町にも遊びに来てくれます！キャラバンカーの見学後、読み聞かせも行います。ぜひ、遊びに来てください。



約550冊の本を楽しむキャラバンカー

こども図書館～えほんの森～

1月14日（土）
・キャラバンカー見学
10時～10時30分
・おはなし会
10時35分～11時5分

鶴田中央公民館

1月22日（日）
・キャラバンカー見学
14時30分～15時
・おはなし会
15時5分～15時35分

屋地楽習館

1月22日（日）
・キャラバンカー見学
10時30分～11時
・おはなし会
11時5分～11時35分

※キャラバンカー見学は駐車場で、おはなし会は室内で行います。
※訪問日によって時間が異なりますのでご注意ください。

オススメの 新着本

※紹介した以外にもたくさんの本が入っています！詳しくは各図書室へお尋ねください。（出版社の了承を得て掲載しております。）

【こども図書館～えほんの森～】



おにぼう

くすのき しげる 作
（PHP研究所）【児童書】

村人に嫌われていたおにぼう。大雨が続いて村人に助けを求められます。おにぼうが、がけの上の岩を落として川の水をせき止めようとしたところ…。ここにジーンと響くお話です。

【屋地楽習館図書室】



おんなの城

安部 龍太郎 著
（文藝春秋）【一般書】

なんのにおいふゆ

ビーゲン セン 作
永井 郁子 絵
（絵本塾出版）【絵本】



【鶴田中央公民館図書室】



手のひらの京

綿矢 りさ 著（新潮社）
【一般書】

いのちのはな

のぶみ さく
（KADOKAWA）
【絵本】



【お問い合わせ先】

・教育委員会 社会教育課
・鶴田中央公民館図書室

☎53-1111（内線2531）・こども図書館～えほんの森～
☎53-1111（内線4412）・屋地楽習館図書室

☎57-1202
☎53-1994

知って得する

電話で注文？
電話で勧誘？
健康食品を買うとき



こまっちゃん消費生活基礎講座

第32回



安心安全で暮らしやすい町 さつま町
声を掛け合い、見守り合い、
みんなで消費者トラブルを防ごう

【事例】

70代の一人暮らしの女性から相談がありました。テレビショッピングを見て、ちょっと試してみようかなと思い、A社に健康食品を申し込んだ。翌日、B社から同じ名前の健康食品を勧める電話があった。担当者は電話をなかなか切らせてくれない、仕方なく「ハイ」と返事をしてしまった。クーリングオフしたい。どうしたらいいか。

【対処】

電話でのやり取りのため、両社とも名前や連絡先が不明でした。窓口から相談者宅を訪ねし詳しい話を聞くと、テレビショッピングの電話番号のメモが見つかりました。A社に電話すると、定期購入になっていること、電話勧誘はしていないことが分かり、1回のみの購入希望であることを伝えました。

B社は、商品が届いた時点で、業者名や住所、金額を確認し、クーリングオフのはがきを書いて簡易書留で送り、商品は着払いで返送しました。なお、B社も定期購入となっていました。

【解決のポイント】

両方とも同じ電話を通した契約ですが、販売方法が違います。

■A社の場合：自分で申し込んでおり通信販売にあたります。この場合、クーリングオフはできないので、申し込むときは、商品名、個数、価格、1回のみか定期購入かを確認し、メモをとっておきましょう。また、申し込む前に、必ず返品交換の条件を確認しておきましょう。

■B社の場合：電話勧誘販売であり、法定の契約書を受け取ってから8日間はクーリングオフができます。はがきは8日目までの消印があれば有効です。

家庭教育学級で消費生活講座を開催

12月2日、流水小学校で、保護者向けの消費生活講座を開催しました。学校の教育課程には、「生きる力を身に付ける」教育として消費生活が組み込まれています。

講座では、小学生でも消費者トラブルが発生していること、さつま町に相談窓口があり、気軽に利用していただきたいとお話ししました。参加者からは「役場に相談窓口があって心強い」「クーリングオフができるもの、できないものがあることがわかりました」「子どもたちにもしっかりと伝えることが大切だと思いました」などの感想が寄せられました。

■相談窓口のご案内（相談無料・秘密厳守）

・電話相談の場合 ☎（53）1111

・来庁の場合 ↓ 役場2階商工観光課商工振興係へ（エレベーターもあります）

・土日の相談は消費者ホットライン

☎188 泣き寝入りはいややへ

お知らせ



健康診査日程 【1・2月分】

- 乳幼児健診・健康相談
- 1歳7～8か月児
(H27・5生) 健診
1月18日(水)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - 7～8か月児
(H28・5生) 育児相談
1月20日(金)
午前9時～午前9時30分
受付(宮之城保健センター)
 - 3歳児
(H25・11生) 健診
1月25日(水)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - 2歳3か月児
(H26・10生) 歯科健診
2月2日(木)
午後0時30分～午後1時
受付(宮之城保健センター)
 - すくすく相談
2月3日(金)
午前9時～午前10時受付
(宮之城保健センター)
 - 4か月児
(H28・9生) 健診
2月8日(水)
午後0時30分～午後1時

受付(宮之城保健センター) ■Hugくみるーむ (2か月児とママのための 育児相談) (H28・11生)

- 2月14日(火)
午前9時45分～午前10時
受付(宮之城保健センター)
- 母子健康手帳交付
1月30日(月)
午後1時30分～午後3時
受付(役場本庁1階
相談室B)
- ・2月13日(月)
午前9時30分～午前11時
受付(役場本庁1階
相談室B)
- ※妊娠届出書・健康保険証・
印鑑をお持ちください。
- むし歯予防の日
(フッ化物塗布)
1月18日(水)
1月25日(水)
2月2日(木)
午後3時～午後4時受付
(宮之城保健センター)
- 「えほんの森」
身長・体重測定
2月24日(金)
午前10時～午前11時受付
(こども図書館 えほんの森)
(内線2144)



確定申告に関する ご相談は確定申告電話 相談センター「0」番へ

- 熊本国税局では、確定申告電話相談センターを開設し、所得税及び復興特別所得税・消費税及び地方消費税・贈与税の確定申告に関するご相談等に電話でお答えしております。
- 申告会場や受付時間などの問い合わせにはオペレーターがお答えするほか、問い合わせの内容等により、電話を転送し、職員等がお答えいたします。
- なお、時間帯によっては、電話がつながりにくい場合や少々お待ちいただく場合がありますので、あらかじめご了承くださいようお願いいたします。
- 開設期間
平成29年1月18日(水)から3月15日(水)まで
- 電話相談の流れ
最寄りの税務署の代表電話番号にかける
←
自動音声案内によりご案内
←
「0」番を選択し、要件をお話ください。

■お問い合わせ先

川内税務署
☎0996(22)2830
※自動音声案内

平成28年分の確定申告書等には個人番号の記載が必要です！

社会保障・税番号制度(マイナンバー制度)の導入に伴い、平成28年分の確定申告書等にはマイナンバー(個人番号)の記載が必要となりました。

なお、マイナンバーを記載した確定申告書等を税務署へ提出する際には、申告されるご本人の本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

詳しくは、国税庁ホームページ
(<https://www.nta.go.jp/>)をご覧ください。

の税務署にお問い合わせください。

■お問い合わせ先
川内税務署
☎0996(22)2830
※自動音声案内

今月の納税など

- ・町県民税第4期
 - ・国民健康保険税第7期
 - ・後期高齢者医療保険料第7期
 - ・介護保険料第7期
- 【納期限 1月31日】
- お問い合わせ先
税務課 収納係
(内線2113)

心配ごと相談所

毎週木曜日
午前10時～正午
宮之城ひまわり館

■お問い合わせ先
町社会福祉協議会
☎(52)1123



11月の火災・救急情報			
火災		救急	
◆発生件数	0件	◆出動件数	84件
ドクターヘリ		運んだ人	81人
◆出動件数	2件	◆内訳	
運んだ人	1人	急病	47件 44人
		交通事故	5件 6人
		その他	32件 31人

税の申告等で控除を受けられる障害者控除 対象者認定書の交付

身体障害者手帳の交付を受けていない65歳以上の方で、介護保険の認定を受けている方は、身体状況や認知の程度によって「障害者控除対象者認定書」の交付を受けることができます。

認定を受けると障がい者に準ずる者として、所得税や住民税の障害者控除の対象となる場合があります。

詳しくは、介護保険係へお問い合わせください。

■お問い合わせ先
介護保険課 介護保険係
(内線2174・2176)

シルバー人材センター 入会説明会

新規会員募集の入会説明会を実施します。

人生の豊富な知識と経験を活かし、生活のお手伝いや地域・まちづくりに貢献され、生きがいある人生の一助とされたい方は大歓迎です。参加を希望される60歳以上の方は、事前に電話でお申し込みください。当

日参加も可能です。

■日時

- ・1月17日(火)
- ・2月21日(火)
- 午前9時から
午前11時30分まで

■会場

シルバー人材センター会議室

■対象者 60歳以上の町民

■お問い合わせ先
町シルバー人材センター
☎(52)3363



陽子線によるがん治療

本県における死亡原因の第1位は、全国同様「がん」で、がん対策が喫緊の課題となっております。県では、平成25年3月に策定した「鹿児島県がん対策推進計画」に基づき、がん予防の普及啓発、早期発見体制の充実や、がん診療連携拠点病院の整備など、総合的ながん対策を推進しています。

メデイポリス国際陽子線治療センター(指宿市)では、副作用の少ない陽子線を用いたがん治療を平成23年4月から行っており、固形がんである前立腺、肺、肝臓、膵臓等のがんについて

国民年金

新成人の皆さんへ

20歳になったら！ 国民年金！

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

■国民年金の加入は義務
20歳以上60歳未満の方は

年金相談(要予約)

加入することが義務付けられています。20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう。

年金加入記録や受給手続き(障害年金・老齢年金請求)などについての移動年金相談所を開設します。

申込みの際に、相談者氏名(旧姓)・配偶者氏名(旧姓)・基礎年金番号・相談内容・連絡先等をお知らせください。

◎必ず相談時間をご確認(ご予約)ください。予約した10分前にはご来場ください。

◎受給手続きの方は、事前に川内年金事務所に必要な書類をご確認ください。

■当日必要なもの

- ・本人確認書類(免許証等)
- ・代理の場合は、委任状と委任を受けた方であることが確認できる書類(免許証等)
- ※委任状は定型の様式があります。日本年金機構ホームページからダウンロードするか、川内年金事務所、役場本庁町民係、各支所町民福祉係までお問い合わせ

募集

薩摩中央高校購買部 運営受託者募集

購買部の運営を一括して担当してくださる方を募集します。

■募集期限
1月20日(金)

■お問い合わせ先
薩摩中央高校事務室
☎(53)1207



- ・川内年金事務所
☎0996(22)5276
(自動音声案内)
- ・日本年金機構ホームページ
<http://www.nenkin.go.jp/n/www/index.html>
- 相談日時
2月16日(木)
午前10時から
午後3時30分まで
- 相談会場
役場本庁1階 相談室B
- 申込期間
2月1日(水)から
2月9日(木)まで
- 申込み・お問い合わせ先
町民環境課 町民係
(内線2123)

お手数ですが
52 円切手をお貼りください

8

9

5

1

8

0

3

さつま町宮之城屋地 1565-2

さつま町役場
総務課秘書広報係 行
(2017 / 1月号)

フリガナ

◎ご氏名

年齢 歳 性別 / 男・女

◎ペンネームまたはイニシャル

※記入がない場合は、実名で記載させていただきます。

◎ご住所

電話 () -



お便り

コーナー

広報紙をご覧になった感想や今後取り上げてほしい記事、皆さんの身の回りで起こった出来事、イラスト、写真など、たくさんのお声をお聞かせください。

※個人情報の取扱い
ご記入いただいた個人情報は、お便りのご紹介・賞品発送以外の目的では使用しません。

点線に沿って切り取ってください。
(官製ハガキでも可)

----- きりとり線 -----

広告

私たち南九州税理士会川内支部所属の税理士は、無料で確定申告書の書き方の指導と相談に応じています。

下記税理士の事務所

2月1日(水)～2月28日(火)

①確定申告相談【30分程度】…原則無料
②申告書作成……………有料
(詳細は各事務所にお問い合わせ下さい。)

各税理士事務所にお電話でご予約下さい。

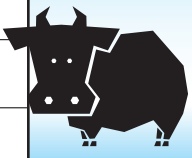
※相談対象者※
●小規模事業者等(事業者所得・不動産所得および雑所得のある方で平成28年分の専従者控除前および青色特典控除前所得金額が300万円以下で税理士関与のない方)
●給与所得者、年金所得者で税理士関与のない方(ただし、所得が高額な方は除きます。)

平成27年1月から相続税の基礎控除額が引き下げられました。相続・贈与等に関するご相談も受け付けています。

池田龍美	中郷町6900	27-1133	村岡正敏	入来町浦之名10818	44-2685
氏郷埜正	鳥追町2-23	22-4566	本宮久男	平佐町2843-4	27-4330
奥康己	中郷町6550-1	23-0720	柳隆志	神田町3-31みなみビル1F	29-5958
小原満芳	鳥追町2-23	22-4566	山下兼二	樋脇町市比野177-8	38-1881
木場文幸	東郷町斧刈1591-13	42-0814	山崎宏	さつま町宮之城屋地1563-6	52-1688
橋木敏司	宮崎町1942-1	20-0314	山田元彦	さつま町宮之城屋地1036	52-1580
寺脇重夫	御陵下町27-17	23-0141	吉田龍也	さつま町轟町28-11	52-2811
富鶴重治	永利町1592-1	23-1583	税理士法人押井会計	鳥追町2-23	22-4566
永田好徹	宮内町2918-16	22-1854	氏郷事務所	中郷町6900	27-1133
中牟禮徹	宮崎町1919-3	20-5836	税理士法人HITOTOパートナーズ	平佐町2227-1	29-4725
鍋清見	平佐町2227-1	29-4725	税理士法人未来税務会計事務所		
肥後昭信	宮内町1849-2-102	23-9938	鹿児島川内事務所		
肥後幹郎	平佐町3559-4	20-3247			
平野謙二	大小路町29-8川内北ビル102	29-3667			
外園洋一	大小路町77-18	23-3541			
堀之内大和	宮崎町3317	23-0936			

※今月のお便りコーナーは、お休みします。

12月子牛せり市結果 期日：12月9日(金)～10日(土) (消費税抜き、売却分) (単位:頭・円・kg)						
性別	頭数	総売上高	最高価格	平均価格	平均体重	前回比(対11月分)
めす	254	210,548,000	1,797,000	828,929	280	64,999円高値
去勢	325	295,303,000	1,507,000	908,625	307	49,363円高値
合計	579	505,851,000	1,797,000	873,663	295	56,162円高値



こんにちは保健師です

産後の切れ目ない支援のために

町では、「子どもと親が安心して暮らせる環境づくり」「まちのみんなで子育て応援」を目指して、母子保健事業を推進しています。

妊娠期から安心して産後を迎えられるよう切れ目ない支援の充実に向け、育児について相談できる見守りの人や身内で子育て支援がまかなえない時に助けてくれる人の育成に努めます。

今回は、産後から乳児健診を迎えるまでの支援の流れをご紹介します。

産後ケア事業

平成28年度から、宿泊型と訪問・来所型の2種類が始まりました。県内の委託契約協力助産所で利用できます。母子健康手帳交付時に制度の説明をしています。

対象者：平成28年4月1日以降の産婦及び子

利用期間：宿泊型は産後2か月まで。訪問・来所型は乳児が1歳の誕生日を迎える前日まで。

申請方法：どちらも役場健康増進係窓口にて。ただし、訪問・来所型の応援券交付事業は、出産予定日の前月に申請案内を送付します。

新生児訪問

生後1か月頃、全てのご家庭(町外の里帰り先でも可)に助産師・保健師が訪問します。母子健康手帳交付時に配布する「健康診査受診票綴り」の出生連絡票に訪問希望を記入し、役場へ送付してください。子どもの成長とお母さんの体調を確認しながら、心身共に安心して育児ができるよう支援しています。

こんにちは赤ちゃん訪問

生後2か月頃、全てのご家庭に母子保健推進員が訪問します。子どもが健やかに育ち、お母さんが安心して子育てができるように地域での子育て応援者としてお手伝いしています。心配なことや気がかりなことがあります。気軽に声をかけてください。

Hugくみるーむ

母子で過ごす時間が長く、地域との関わりの少ない2～3か月の頃の子どもとお母さんを集めて行う育児相談です。お母さんの育児不安を軽減するために、親子の関わりや子育てのポイントを情報共有し、産後の心身のリフレッシュの場としています。対象月になりましたら、郵送でご案内します。

※参加者の声※

・家の中ばかりだったのでリフレッシュできた

・家族以外に育児相談ができてよかった

・自分の子どもの成長に安心できた

・次の健診が楽しみ

・赤ちゃんのだっこ交換など楽しく参加できた

近年、出産後の入院期間が短くなり、自身の体調の回復や育児技術の習得、特に母乳育児に慣れるまでの十分な時間を出産施設で過ごすことができずに退院になっている現状もあります。

母子の不安や負担軽減のため、妊娠・出産前後にスムーズな保健サービスが提供できるよう、ワンストップ窓口で支援できる体制づくりに取り組めます。

■お問い合わせ先

健康増進課 健康増進係

☎(53) 1111 (内線2143)

一人で悩んでいませんか？
気づく・つなぐ・支える・みんなの命
かけがえのない一人一人の大切な命
みんなで守っていきましょう。

広告

出水法律事務所

弁護士 米田圭吾 (鹿児島県弁護士会所属)

鹿児島県出水市昭和町 3-24

0996-79-3535

初回の相談料は1時間まで無料です

月曜日～金曜日 午前9時30分～午後5時まで

相続、離婚、借金、労働、交通事故、その他幅広い分野を取り扱っております。お困りのことについて、お気軽にご相談ください。まずは、お電話でご予約ください。

広告

薩摩郡医師会病院診療案内 (H28.7.1～)						
診療科	月	火	水	木	金	土
内科	神野	神野		神野	神野	大学
神経内科		花田	花田		花田	
外科	本坊	本坊	本坊	緒方	本坊	
循環器内科			福岡	堀之内		
消化器内科			倉元 第2・第4		倉元	
整形外科	海江田	中江	海江田	海江田		
放射線科	林田	林田		林田	谷	
※循環器内科は、第1・第3木曜日のみ午後も診療となります。 (Tel: 0996-53-0326)						



はやさき まなか
早崎 愛花 さん
宮之城中学校3年



みんなに笑顔や感動を届けたい

私は、劇や舞台、ミュージカルなどを鑑賞することが大好きです。なぜなら、舞台の上に立ち、一生懸命に役を演じ、多くの人々を感動させる人がすごく輝いてみえるからです。

私は、まだ、具体的ではっきりとした夢は決まっていますが、自分が劇などを観るときと同じように、少しでも多くの人を感動させられるような職業に就きたいと思っています。



竹紙を使用しています
（竹パルプ10%配合）

休日在宅医

1 月

8日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326
9日	宮之城病院	☎53-0180
15日	溝口整形外科	☎52-4668
22日	立志病院	☎55-9119
29日	さつまクリニック	☎57-0020

2 月

5日	林田内科	☎53-1177
11日	小緑内科	☎52-1676
12日	薩摩郡医師会病院	☎53-0326

休日当番薬局

1 月

8日	青空薬局	☎52-0101
9日	ふなき薬局	☎29-3281
15日	ヘルシー薬局	☎21-3739
22日	フタヤ薬局	☎59-2033
29日	さし薬局	☎21-3610

2 月

5日	ウチ薬局	☎53-0063
11日	とどろ薬局	☎52-2525
12日	青空薬局	☎52-0101

わたしたちの町

推計人口による

人 口	21,823人（-44人）
男	10,123人（-20人）
女	11,700人（-24人）
世帯数	9,549世帯
転入	37人
転出	61人
出生	11人
死亡	31人
（平成28年12月1日現在）	
（ ）は前月対比	

※休日在宅医や薬局は都合により、変更になる場合があります。受診の際は、医療機関に電話で確認してください。町のホームページでも紹介しています。